

■ コメント

1. インフルエンザ

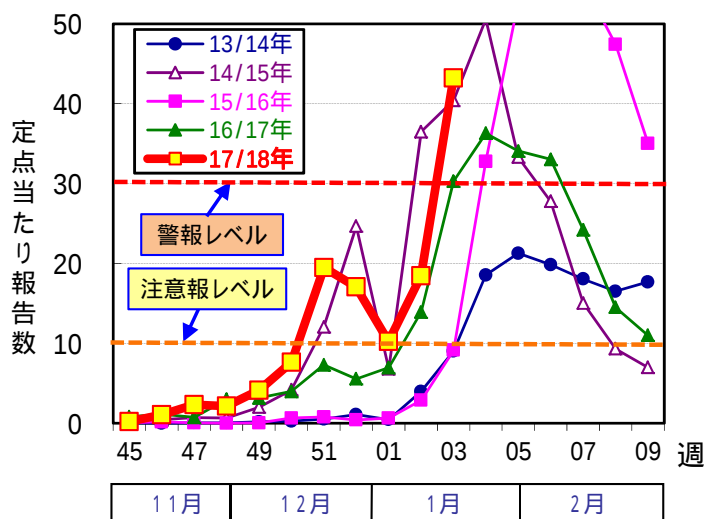
定点当たり43.2人と、前週の18.4人から急増し、警報レベル(定点当たり30.0人)を上回りました。市内全域で本格的な流行となっています。

また、インフルエンザ様疾患による学級閉鎖等は、第3週に50件報告され、その後も1月23日までに33件報告されています。

なお、第3週の内市の基幹病院2か所による迅速診断結果では、A型陽性が215人、B型陽性が298人報告されており、A型とB型が混合して流行しています。(次頁参照)

今後、さらに流行が拡大する可能性がありますので、健康管理に十分注意し、手洗いや咳エチケットの励行、人ごみを避けるなど感染予防対策を徹底しましょう。また、症状などからインフルエンザが疑われる場合は、早めに医療機関を受診しましょう。

インフルエンザの流行状況



■ 定点把握感染症報告状況(週報対象)

定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	平均過去5年間(注)	発生記号
小児科	インフルエンザ	1600	43.24	22.55	↑
小児科	咽頭結膜熱	7	0.29	0.22	↔
小児科	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	57	2.38	1.78	↔
小児科	感染性胃腸炎	172	7.17	9.36	↔
小児科	水痘	8	0.33	0.73	↓
小児科	手足口病	4	0.17	0.19	↔
小児科	伝染性紅斑	3	0.13	0.31	↔
小児科	突発性発しん	6	0.25	0.28	↔
小児科	ヘルパンギーナ	-	-	0.01	↔
小児科	流行性耳下腺炎	4	0.17	0.41	↔
小児科	RSウイルス感染症	12	0.50	0.41	↔
小児科	急性出血性結膜炎	-	-	0.05	↔
小児科	流行性角結膜炎	6	0.75	0.63	↔
小児科	細菌性髄膜炎	-	-	-	↔
小児科	無菌性髄膜炎	-	-	-	↔
小児科	マイコプラズマ肺炎	1	0.14	0.20	↔
小児科	クラミジア肺炎(オウム病を除く)	-	-	-	↔
小児科	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	-	-	-	↔

急増減	↑	↓	前週と比較しておおむね1:2以上の増減
増減	↗	↘	前週と比較しておおむね1:1.5～2の増減
微増減	↔	↔	前週と比較しておおむね1:1.1～1.5の増減
横ばい	↔	↔	ほとんど増減なし

報告数が少数の場合などは、発生記号を記載していません。

インフルエンザ定点数(小児科定点を含む)	37
小児科定点数	24
眼科定点数	8
基幹定点数	7

(注) 過去5年間の同時期平均(定点当たり)

■ 全数把握感染症報告状況

類型	疾患名	報告数	累計	備考
2	結核	3	7	男性(40歳代)・1人、女性(80歳代)・1人、女性(90歳代)・1人
5	梅毒	5	5	男性(40歳代)・3人、女性(40歳代)・1人、男性(50歳代)・1人
5	百日咳	1	1	女性(70歳代)

■ 定点把握感染症報告状況(週報対象)の推移

			インフル エンザ	咽頭結 膜熱	A 群溶血 性レン サ	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	ヘルパ ンギー ナ	流行性 耳下腺 炎	RS ウイル ス 感染 症	急性出 血性結 膜炎	流行性 角結膜 炎	細菌性 髄膜炎	無菌性 髄膜炎	マイコ プラズ マ 肺炎	クラミ ジア肺 炎	(ロタ ウイル ス) 感染性 胃腸炎
報告 数	広島市	第51週	721	6	92	243	15	14	-	5	1	-	4	-	9	-	2	-	-	-
		第52週	632	10	44	245	14	9	1	7	1	4	11	1	5	-	-	-	-	-
		第1週	368	9	27	85	6	2	1	3	1	1	8	-	2	-	-	1	-	1
		第2週	682	6	44	139	18	-	2	6	-	1	9	2	5	-	-	-	-	-
		第3週	1,600	7	57	172	8	4	3	6	-	4	12	-	6	-	-	1	-	-
定 点 当 た り	広島市	第51週	19.49	0.25	3.83	10.13	0.63	0.58	-	0.21	0.04	-	0.17	-	1.13	-	0.29	-	-	-
		第52週	17.08	0.42	1.83	10.21	0.58	0.38	0.04	0.29	0.04	0.17	0.46	0.13	0.63	-	-	-	-	-
		第1週	10.22	0.39	1.17	3.70	0.26	0.09	0.04	0.13	0.04	0.04	0.35	-	0.25	-	-	0.14	-	0.14
		第2週	18.43	0.25	1.83	5.79	0.75	-	0.08	0.25	-	0.04	0.38	0.25	0.63	-	-	-	-	-
		第3週	43.24	0.29	2.38	7.17	0.33	0.17	0.13	0.25	-	0.17	0.50	-	0.75	-	-	0.14	-	-
	全国	第1週	16.31	0.30	1.09	3.36	0.45	0.18	0.05	0.20	0.02	0.18	0.44	0.01	0.61	0.02	0.02	0.20	-	0.04
		第2週	26.44	0.33	1.88	5.29	0.38	0.16	0.08	0.36	0.02	0.22	0.45	0.01	0.82	0.02	0.03	0.24	0.01	0.05

* 百日咳は、2018年1月1日から5類感染症(全数把握疾患)に変更になりました。

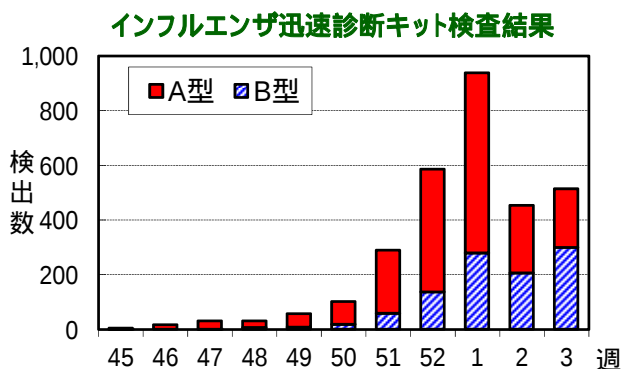
■ 新たに判明した病原体検出状況

(検査:広島市衛生研究所)

診断名	主症状	年齢	性別	発症年月日	検査材料	検出病原体
インフルエンザ	発熱(38.0) 上気道炎	10	女	2017/12/12	鼻汁	インフルエンザウイルスA(H1N1)2009型
インフルエンザ	発熱(39.3) 鼻炎	6	女	2017/12/13	鼻汁	B型インフルエンザウイルス
ヘルパンギーナ	咽頭炎 結膜炎 リンパ節腫脹	6	男	2017/12/12	咽頭拭い液	ライノウイルス
無菌性髄膜炎	発熱(38.6) 髄膜炎	0	女	2017/11/13	糞便	Eコーウイルス7型
無菌性髄膜炎	発熱(40.0) 髄膜炎 項部硬直 頭痛	9	男	2017/12/13	髄液	Eコーウイルス11型
その他の消化器疾患	発熱(40.0) 下痢	0	不詳	2017/11/21	糞便	Aデノウイルス41型
その他の発疹性疾患	発熱 紅斑 リンパ節腫脹 口唇発赤	1	女	2017/12/11	咽頭拭い液	Eコーウイルス7型
その他の発疹性疾患	発熱(40.0) 紅斑 肝機能障害 リンパ節腫脹	2	男	2017/12/12	咽頭拭い液	Eコーウイルス7型
その他の疾患	発熱(38.5)	0	女	2017/09/24	咽頭拭い液 糞便	インテロウイルス71型
その他の疾患	発熱(39.5)	0	女	2017/11/13	咽頭拭い液 糞便 鼻汁	インテロウイルス71型

* 感染症発生動向調査に基づく病原体定点搬入分のみ掲載

【参考】広島市における今シーズン(注1)のインフルエンザウイルス検査状況



基幹病院2か所における迅速診断キットのインフルエンザウイルス検出数の今シーズンの累計は、A型陽性が2,035人、B型陽性が1,007人と、A型が66.9%を占めていますが、B型の割合が増加しており、第3週はB型が58.1%とA型より多くなっています。

なお、広島市衛生研究所による遺伝子検査(注2)の結果では、今シーズンは、インフルエンザウイルスA(H1N1)2009型が5件、インフルエンザウイルスB型(山形系統)が5件検出されています(1月21日現在速報値)。

(注1) 期間は、2017年第36週～2018年第35週です。

(注2) 感染症発生動向調査における病原体定点等において採取された検体を、広島市衛生研究所で検査したものです。

本週報は、速報性を重視していますので、今後調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。
なお、感染症情報の詳細についてはホームページでご覧いただけます。

URL <http://www.city.hiroshima.lg.jp/eiken/center.html>

【問い合わせ先】

広島市感染症情報センター/広島市衛生研究所 〒733-8650 広島市西区商工センター四丁目1番2号
TEL(082)277-6575 FAX(082)277-5666 E-Mail ei-seikatsu@city.hiroshima.lg.jp

2018年第3週(1月15日～1月21日)